

CI/CDとデバッグ製品連携デモ

CI/CDソリューション

CI/CDとデバッグ製品を連携させる事で自動RTテストまでの構築をサポートします

課題

品質

属人性・ヒューマンエラーによる品質の低下

- 対応漏れ、環境差異による不具合の混入
- ミスがミスと呼ばれ、ミスを誘発する

自動化による品質の均一化

- 手順、プロセスを漏れなく、環境差分なく実施されることにより余計な不具合の混入を防止
- 自動化による属人性の排除

費用

手戻り工数・ノウハウ化による工数の増大

- 不具合発見の遅れによる手戻り工数が増加
- 実装不具合以外の原因要因で、解析工数が増加
- 新規参画者への教育工数の増加
- 個人にノウハウが蓄積して、ノウハウ共有に工数がかかる

不具合コードの特定が容易に

- 前回ビルドからのコミットログ範囲のみで原因調査が可能
- 自動化によって強制的にノウハウ化を防ぐ

納期

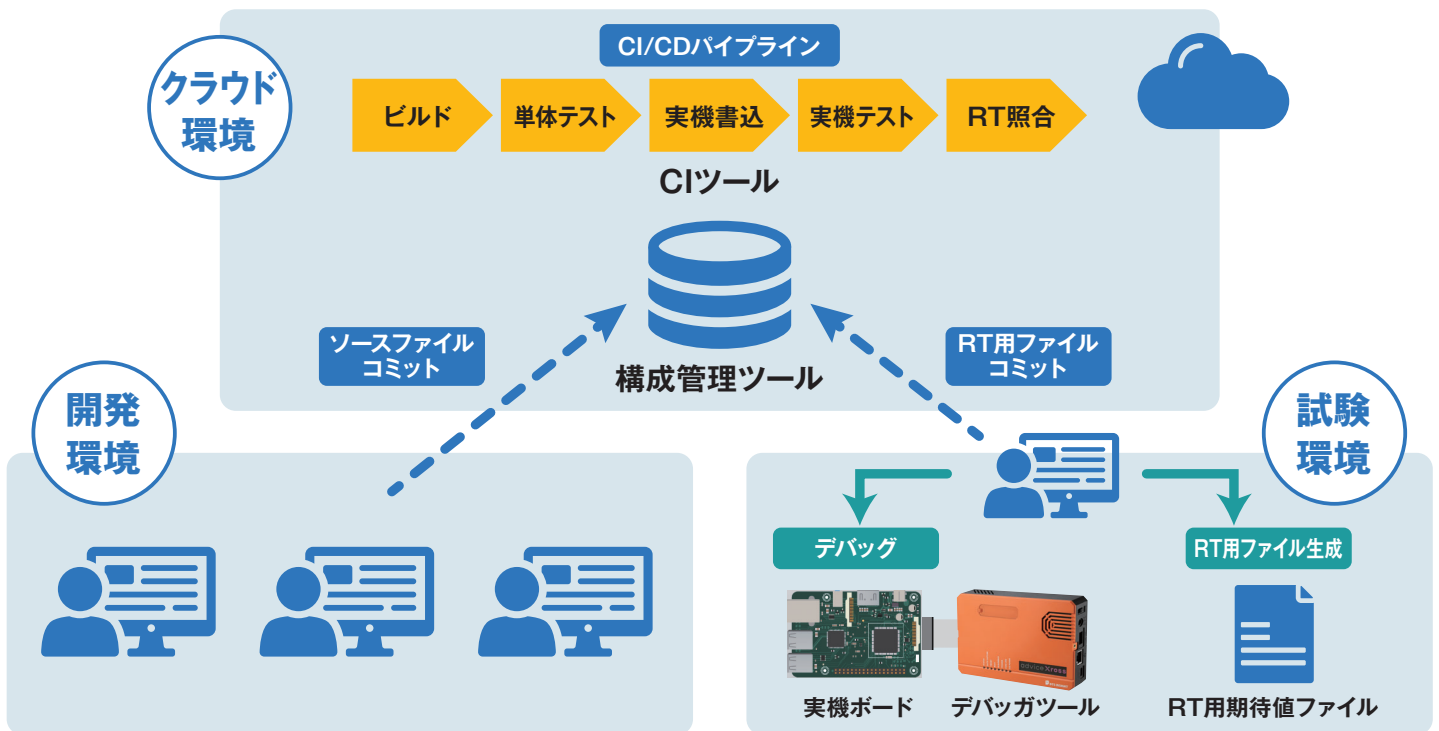
リリース/納期遅れ

- ビルドに時間が掛かるのに何度もリビルドが発生する
- アジャイル開発でリリース間隔が短い
- 毎回リリース対応が遅れる

結合ビルドのリスクを低減

- 夜間ビルドなどを活用して効率的なビルドスケジュールを立てられる
- デイリービルドで結合ビルドエラーの発生率を低減

開発環境で評価したRT(レグレッション)用期待値ファイルとソースコミット/夜間バッチ契機でCI/CDパイプラインを走行させ実機テストまで実施した結果ファイルを照合することで、実機評価結果までを自動化します。



貴社環境に合わせた形でCI/CD環境の構築を実施します。